

平成23年度 施策評価

整理番号 **19**

■ 内部評価結果

施策名	若者の育成
-----	-------

所管部局	所管部局長の氏名
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1. 総合計画 (後期基本計画)

基本方針	(政策)	IV 生涯学習都市	計画項目	(施策)	③ 若者の育成
------	------	-----------	------	------	---------

施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	1.核家族化・少子化などにより家庭・地域における教育力が低下している中、京丹後市の将来を担う青少年が地域での体験活動やボランティア活動、伝統文化の継承等を通して地域への関心を高めるとともに、集団活動や地域の人々との交流により心豊かな人間形成の場づくりを進める。また、青少年の関係団体への支援を通して、青少年の健やかな成長を見守り育てる活動を推進し、若者が活躍できる活気あるまちづくりを目指す。 2.成人式を実施し、京丹後市で生まれ育った若者の成人としての門出を祝うとともに、成人としての自覚を促し郷土を見つめ直す機会とする。
------	-----------------------	---

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)	年度	後期基本計画策定時 (H20)	年度	平成22年度実績値 (現状)	年度	目標 (H26)	年度
青少年の学校外活動の充実をめざします	地域子ども教室数	8箇所	H16	9箇所	H20	9箇所	H 22	12箇所	H26
若い力が活きるまちづくりをめざします	10代の若者のまちづくりへの参画機会	12回	H16	17回	H20	22回	H 22	24回	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容 (実績)	担当課	予算額 (単位:千円)		評価結果									
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価								施策評価	
					根拠 法令	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	今後の 方向性	施策 貢献度	今後の 方向性
1 青少年の健全育成	1 青少年教育事業	社会教育課	3,288	3,931 (3,714)	なし	府・ 一部	サー ビス	市民	直・補	2	特定サー ビス	現状維持	A	現状維持
	子ども体験事業の実施、各種青少年関係団体への補助(19団体)													
2 まちづくりへの若者の参加促進	1 成人式開催事業	社会教育課	1,211	1,345 (1,345)	なし	単費	サー ビス	市民	直	1	該当なし	現状維持	B	現状維持
	市内の新成人を対象に式典を開催													
		計	4,499	5,276 (5,059)										

予 算 科 目		10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業
細 事 業 名		01 青少年教育事業			決算書 P.332
総 合 計 画		基本方針	IV 生涯学習都市		計画項目 ③ 若者の育成
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)	執 行 率
3,288千円		3,520千円		232千円	93.4 %
目的	将来を担う青少年を育成するために、体験活動やボランティア、伝統文化の継承など地域活動への参加促進を図ることで、心豊かな人間の基礎づくりを目的とする。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○子ども体験事業606 千円 ・社会教育課【2事業3回 延べ参加者数270人】408 千円 理科わくわく体験事業、夏休み子ども映画会 ・峰山地域公民館【8事業12回 延べ参加者数352人】1 千円 夏休み子ども体験教室（陶芸、木工、おもしろ科学遊び、リバーウォッチング） ・大宮地域公民館【2事業2回 延べ参加者数23人】 夏の自然体験教室、親子ふれあい教室 ・網野地域公民館【1事業15回 延べ参加者数734人】68 千円 ウィークエンド事業（キャンプ、星空観測会、梨づくり体験、登山、環境学習ほか） ・丹後地域公民館【1事業2回 延べ参加者数34人】 夏休み体験事業（陶芸） ・弥栄地域公民館【1事業3回 延べ参加者数71人】58 千円 やさか探検隊（キャンプ、カヌー体験、自然観察） ・久美浜地域公民館【1事業2回 延べ参加者数11人】 夏休み子ども陶芸教室 ※地域公民館合同事業 ・峰山・大宮・久美浜地域公民館【チャレンジウォーク 延べ参加者数21人】13 千円 ・峰山・大宮地域公民館【キャンプ 延べ参加者数29人】19 千円 ・丹後・久美浜地域公民館【キャンプ 延べ参加者数27人】39 千円 ○青少年育成団体への補助【6団体】640 千円 ○少年少女児童合唱団への補助【4団体】852 千円 ○地域子ども教室への補助【9団体】1,190 千円				
主な財源	府補 人権問題啓発事業費補助金（1/2）84千円 諸収入 社会教育事業等参加料18千円				
評価・課題等	・地域、家庭、学校との連携による青少年の育成と、子どもの居場所づくりの充実を図るため、継続的に体験活動などの事業を実施するとともに、各種青少年関係団体への支援が必要である。				
事業所管課		教育委員会事務局／社会教育課			

予 算 科 目		10教育費		05社会教育費		01社会教育総務費		04成人式開催事業		
細 事 業 名		01 成人式開催事業							決算書	P.332
総 合 計 画		基本方針		IV 生涯学習都市			計画項目	③ 若者の育成		
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②			不 用 額 (②-①)			執 行 率		
1,211千円		1,215千円			4千円			99.6 %		
目的		平成22年度において、20歳になる者を対象に、成人としての門出を祝う式典を開催する。								
主要な事務・事業及び成果の概要		市内の新成人が一堂に会し、成人としての門出を祝う式典を開催した。なお、例年行っている式典冒頭のアトラクションは、東日本大震災の影響により中止し黙祷を行った。また、新成人による義援金募金の呼びかけや、被災地へのメッセージを発信した。 日 時 平成23年3月20日（日） 午後2時開会 会 場 京都府丹後文化会館 対 象 平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校 卒業生 743人（男381人／女362人） 出席者 593人（出席率 79.8%） 内 容 式 典：記念式典、二十歳の主張等 記念品：記念写真、記念DVD「私たちのふるさと京丹後」 ○報償費 884 千円 報償金（司会謝金） 35 千円 報償物品（記念品） 849 千円 ○需用費 40 千円 ○役務費 137 千円 ○使用料及び賃借料（会場借上料） 150 千円								
主な財源										
評価・課題等		・少子化社会の中で次代を担う新成人への期待は大きく、京丹後市で生まれ育った若者が成人となる門出を祝い励ます成人式は、今後も継続して実施する必要がある。								
事業所管課		教育委員会事務局／社会教育課								